

(様式第2号)

意見交換会実施報告書

都城市議会議長 あて

令和 5年 11月 20日

都城市議会「意見交換の場」に関する要項3(8)①の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和 5年 11月 7日(火) 17時 50分 ~ 19時 10分					
開催場所	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校 3F 大会議室					
出席議員	中村千佐江、音堅良一、佐藤紀子、森りえ、岩元弘樹、楠見千穂子 成合円美佳					
役割分担	全体 統括者	中村 千佐江	全体 司会者	指導教諭 大江 修氏	全体 記録者	議会事務局 大山
参加人数	7名					
団体名	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校 定時制課程(全55名)					
テーマ	主権者として、身近な存在の市議会議員について理解する					
意見交換の概要 (主な意見・質問・要望 等 及び答弁)	18:50~ 開会のことば 18:55~ 市議会について(スライド使用) ・都城市議会議員定数、女性議員の割合 ・二元代表制 ・都城運動公園整備への質疑や、具体的意見・要望 18:15~ 議員自己紹介(約3分×7名) 18:35~ 休憩、机移動 18:40~ 班に分かれての意見交換 ○1年(11名)総務 ○2年(12名)文教 ○3年(18名)建設 ○4年(14名)産経 19:05~ お礼の言葉					
その他 (今後の課題・感想等)	【議員】 ・徒側からの意見は少なかったが、事前に質問カードを用意していたので、会話を進めることができた。 ・質問の内容がフラクなのは良かったが、もう少し市政に反映できるような内容を盛り込んでおけば、十分なる広聴機能が果たされたと思う。 ・議会広報としては良い取り組みになったと思う。 ・ほんの一部ではあるが、定時制高校という世界のことを知るきっかけになり、大変貴重な機会となった。					

【生徒】

- ・議員の人たちは、真面目で堅く、怖い印象だったけど、明るく面白い人が多く印象が変わった。
- ・議員のことは全然知らなかったけど、人々のことを色々考えて、若者の住みやすいまちにしようとしているのだと知った。
- ・市役所に議場があることを知らなかった。
- ・選挙に行ってみようと思った。
- ・政治のことは今までよく分かってなかったし興味もなかったけど、少しは理解することができた。知識がないと疑問を持つこともできないので、少しは興味を持っていこうと思った。
- ・また今後このような機会があると嬉しい。
- ・いい勉強になった。

《今後の課題》

- ・生徒からも好意的な感想を多くいただき、大きな手ごたえを感じた。
- ・若い人との意見交換の機会を増やしていくことで、議会側の意識にも良い変革をもたらすと考える。
- ・広聴機能の充実のために、広報広聴委員会のあり方そのものを見直す必要がある。